

興南高校56期 総合進学コース

宮城 汐李

中央大学

文学部人文社会学科へ進学

ライフル射撃部所属

第74回国民体育大会

少年女子チーム・ライフル30発・60発ともに優勝



*全国レベルのクラスメイト

総合進学コースは一人ひとりが凄く明るくフレンドリー。色々なことを話し合い、学びあうことができた。様々な部活動のトップクラスで活躍している人たちとクラスメイトと過ごすことで刺激がもたらえた。例えば、どの競技でも精神的なことは全種目で共通する部分がある。いいメンタルの保ち方を他競技の友人から聞けることは、精神的にいい方向に成長できたと思う。

自分の周りで起こる全ての事をプラスに考えることができるようになった。引っ込み思案でネガティブだったが、部活でメンタルを鍛えられたのは良かった。

— 興南はどんな学校? —

充実して生活できる学校だと思う。各コースで目指していることが違っていて、その違いの仲での心の持ち方を聞いていると、自分自身のアドバイスに繋がることが多くて、興南の生活で精神的に成長でき、充実した3年間だった。

— 大学受験どうだった? —

射撃で実績をあげることが意識した。また勉強はクラスでも下で苦手だったが、中央大学にいる興南の先輩方の姿をみて、入学したいと思って頑張った。受験時の面接練習では、初め何も喋れなかったが、紙に自分の考えを書く所から始め、面接練習を続け、本番では用意していなかった質問もされたが、答えることができた。

— 興南の先生って? —

親身になって話を聞いてくれる先生が多く、悩んでいることに対してのアドバイスも的確だった。精神的にもとても助けてもらった。アメとムチの指導が上手だなと思った。提出物出さなくて凄く怒られたことがあったが、次頑張って提出するととても褒められて、自分をよく見てくれているなと思った。一人ひとりをよくみて教育をしてくれていると思う。

— これからの目標は? —

人生の目標は2つ。1つ目は「思い立ったが吉日」という言葉を頭において行動すること。2つ目は「自分に勝ち続けること」と考えて自分に甘くならないようにすること。

大学でも射撃は、オリンピックに出場し優勝することを目標に競技を続けていきたい。まずはナショナルチームに選ばれ、海外の遠征に行けるように力をつけていきたいと思っている。将来は幼い時から憧れている警察官という職業に就いて、自分の行動で人を幸せにしていきたい。

